

在学生実態調査結果

2025年度 学部1～4年生対象

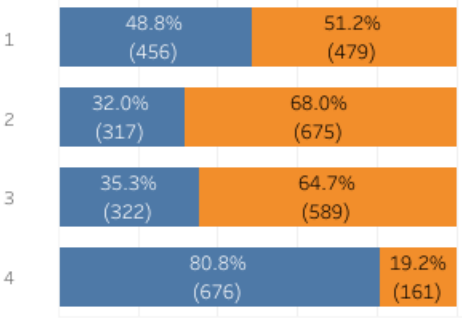
ファイル作成日：2026/06/01 学長室グループIR

2025年度 在学生実態調査回収率・回収数

◆調査実施期間：2026年1月16日～3月22日 ◆実施方法：大学Googleフォーム ◆対象者：調査終了日時点全在大学生（卒業修了年度留年者、調査終了時点休学者、ポピュラーカルチャー学部、人文学部除く）

回収率（全学部）（学年別）

※表示：パーセンテージおよび実数



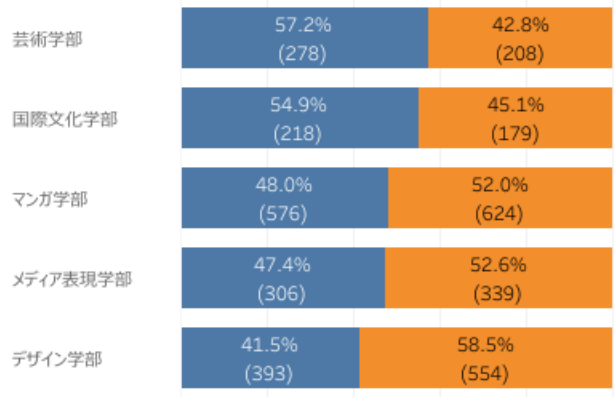
回収率：48.2% 回答数：1,771名

【傾向】

全在学生の約半数が回答。50%以上の回収率となった学部は芸術学部、国際文化学部。
 全学年同時期回収が初めてのため単純比較ができないが、昨年度の在学生アンケート（2年次）回収率は23.5%、今回の在学生実態調査（2年次抜粋）回収率は32.0%で、例年よりも回収率が6.5ポイント向上している。
 全学的に4年次、1年次の回答率が高く、2、3年次の回答率が低い。

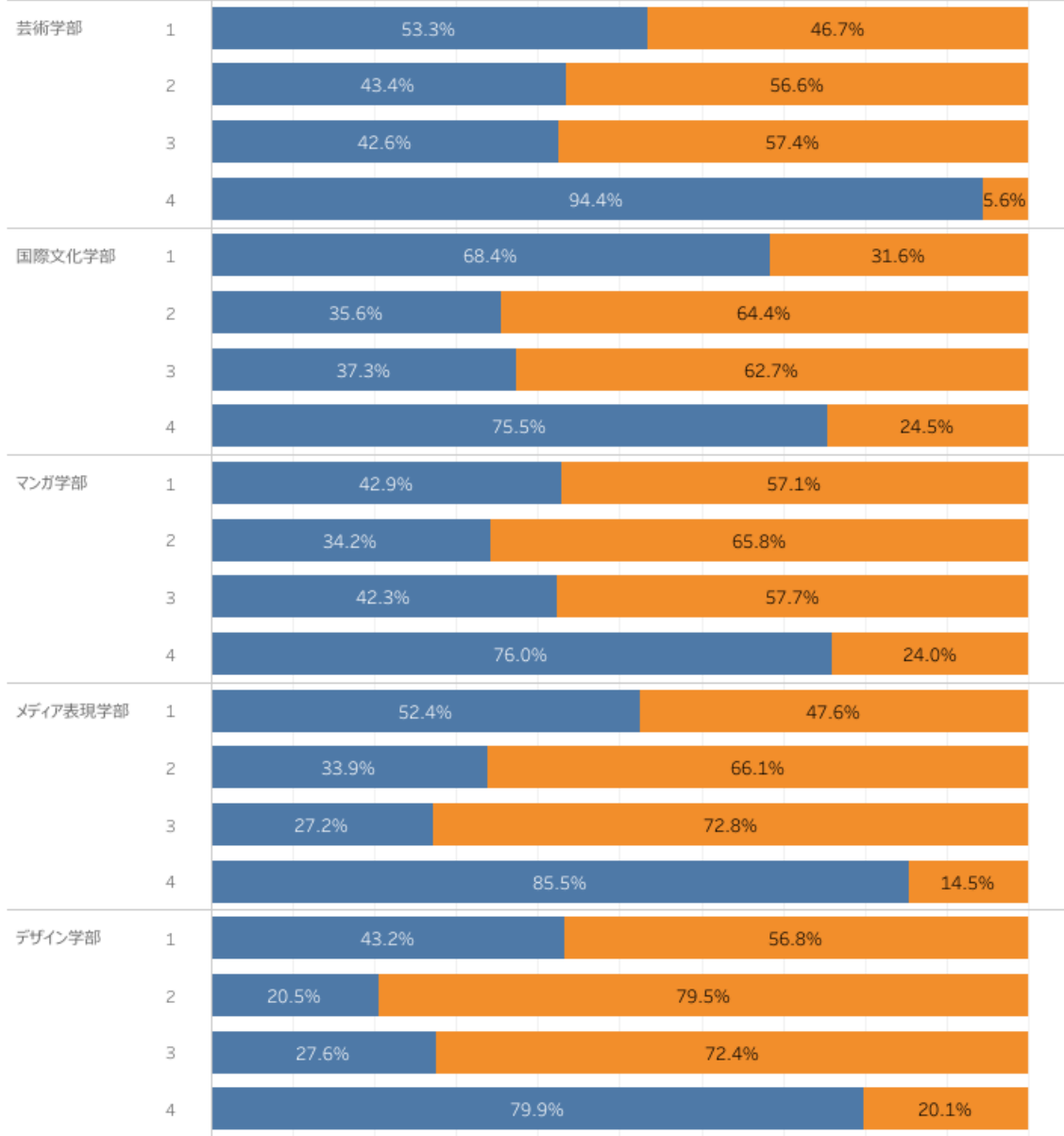
回収率（学部別）

※表示：パーセンテージおよび実数 ※※高回収率順



回収率（学部・学年別）

※表示：パーセンテージ ※※高回収率順



未回答 (Orange)
 回答済 (Blue)

大学の魅力・推奨度・イメージ変化等（全学年） ※リファレンスライン：Q-3～4 ポジティブ回答の全学回答者割合平均値。Q-5 ポジティブ、ネガティブ双方の回答者割合平均値。

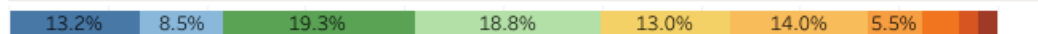
学生にとっての大学全体の魅力は「学びたい分野が学べる」「カリキュラムや学び方に魅力・特色がある」のほか、「キャンパスや学生の雰囲気の良い」「施設設備の充実」などが多く選ばれた。学び方については「学問分野に特色がある」「専攻コースを入学後にじっくり選ぶことができる」「丁寧な指導、教員との距離の近さ」が多く選ばれた。所属学部学科に対する学生の総合的な推奨意向については、全学では選択肢1-6（批判者）40.1%、7-8（中立者）38.1%、9-10（推奨者）21.7%となっており、推奨者割合が最も少ない。アニメーション学科の推奨者割合が32.8%と最も高い。入学納得度は94.5%、建学理念実践意欲は92.6%となった。

【Q-1】あなたが通う大学について、あなたがよいと思っている点は何ですか。あてはまるものを上位二つまで順に選んでください。

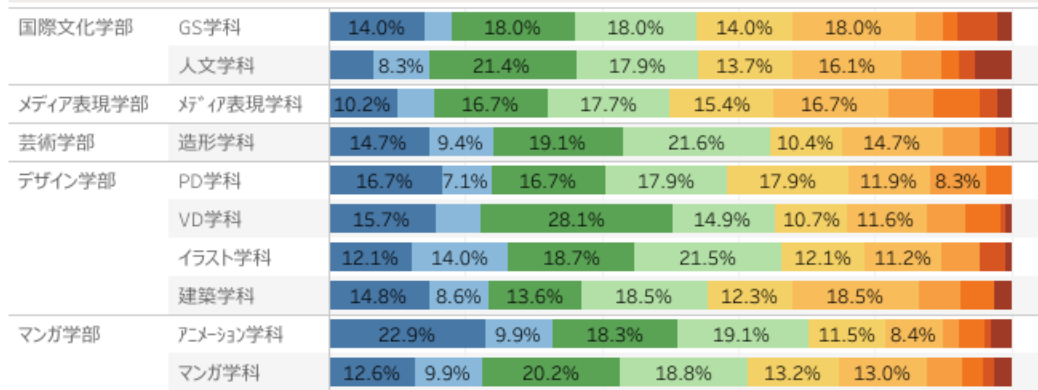
	(Q1-1) 大学全体について 1位 (表記：実数)					全体 2位				
	国際..	メディ..	芸術..	デザイ..	マンガ..	国際..	メディ..	芸術..	デザイ..	マンガ..
1. 自分が学びたい学問分野が学べる	63	118	112	141	273	42	40	47	59	83
2. カリキュラムや学び方に魅力・特色がある	13	12	13	17	21	33	65	41	83	123
3. 取りたい資格や免許が取得できる	7	3	2	4	2	16	5	16	16	17
4. 教わりたい教員がいる	6	8	4	9	13	11	21	22	29	61
5. 留学支援が充実している・国際交流が盛んである	5	3	4	1	9	10	7	9	24	32
6. クラブ・サークル活動、部活動が盛んである	5	2		1	1	10	10	3	7	7
7. 就職に有利、就職支援が充実している		2		3	4	3	11	8	12	40
8. 知名度がある	1	2	3	5	5	5	5	8	15	36
9. 歴史・伝統がある	1		1	1	2	3	2	5	5	12
10. キャンパス・学生の雰囲気がよい	18	14	17	18	22	19	44	41	62	61
11. 施設・設備が充実している	3	13	12	9	10	9	31	39	27	43
12. キャンパスの立地や周辺の環境がよい	1	1	2	1	2	6	5	6	7	7
13. 自宅から通える	3	5	1	3	1	11	19	7	7	8
14. 学費が安い、奨学金が利用できる	1	1	1	1		6	9	4		4
15. 総合大学である・単科大学である	1	1	1				4	2		3
17. その他				2	2	6	4	4	8	5
18. 特にない・わからない	7	8	4	6	1	28	22	16	32	32

	(Q1-2) 学問内容や学び方について 1位 (表記：実数)					内容・学び方 2位				
	国際..	メディ..	芸術..	デザイ..	マンガ..	国際..	メディ..	芸術..	デザイ..	マンガ..
1. 学ぶことができる学問分野・領域に特色がある	61	127	83	163	303	38	57	65	79	104
2. 教養教育が充実している	5	1	6	9	20	11	12	12	27	32
3. 専門科目を低学年から学べる	8	12	19	38	70	7	30	7	34	87
4. 専攻やコースなどを入学後にじっくり選ぶことができる	30	81	83	33	36	27	68	43	37	51
5. 語学教育が充実している	3		4	9	5	3	3	4	7	11
6. 資格や免許取得の支援が充実している	6	3	3	2	6	9	3	11	13	8
7. キャリア形成支援・キャリア教育科目が充実している	5	6	5	8	13	8	5	8	14	33
8. フィールドワークや実習が多い等、教育内容や方法が実践的	37	22	6	30	13	26	28	12	32	12
9. 厳しい環境やカリキュラムで鍛えられる	1		1	8	9	2	2	3	10	20
10. 丁寧に指導してくれる、教員との距離が近い	37	31	36	56	54	38	34	46	44	111
11. 少人数教育で学びやすい（質問し易い、仲良くなれる等）	8	7	13	19	15	13	19	26	36	20
12. その他	3	5	9	5	11	7	16	19	22	25
13. 特にない・わからない	14	10	10	13	22	29	28	21	38	63

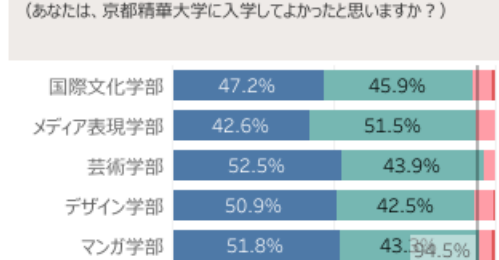
【Q-2-1】所属学部学科推奨度 (あなたの知人や後輩などに所属する学部・学科への入学を勧めたいと思いますか。1点「まったく勧めたくない」～10点「とても勧めたい」)



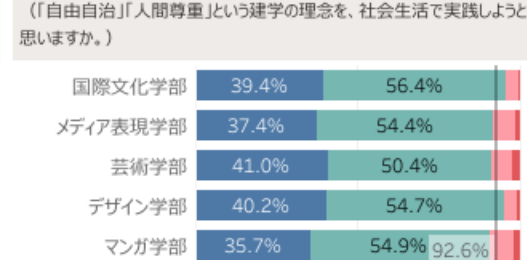
【Q-2-2】所属学部学科推奨度 (学部別)



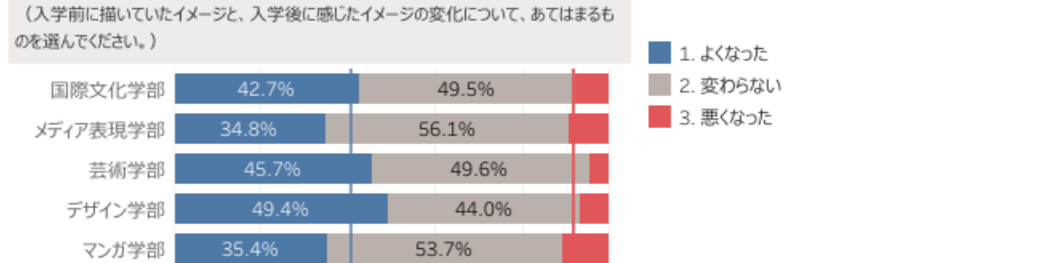
【Q-3】入学納得度 (あなたは、京都精華大学に入学してよかったと思いますか?)



【Q-4】建学理念実践意欲 (「自由自治」「人間尊重」という建学の理念を、社会生活で実践しようと思いますか。)



【Q-5】大学イメージ変化 (入学前に描いていたイメージと、入学後に感じたイメージの変化について、あてはまるものを選んでください。)



学年
 1
 2
 3
 4

1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

1. とてもそう思う
 2. どちらかといえばそう思う
 3. あまりそう思わない
 4. まったくそう思わない

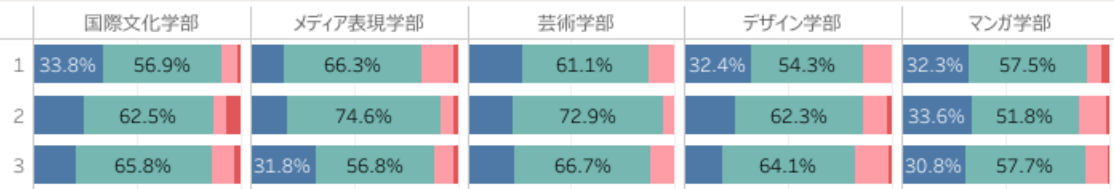
1. よくなった
 2. 変わらない
 3. 悪くなった

教育目標等認知度 (1-3年)

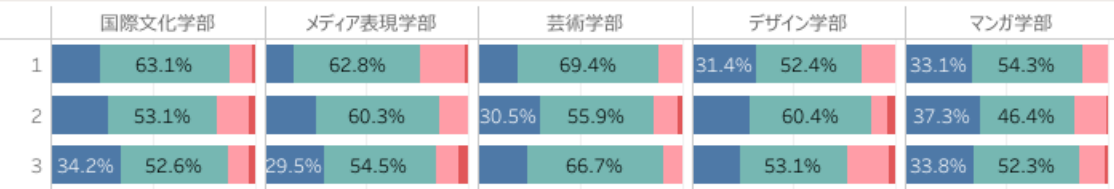
全学における教育目標等の認知度については、(Q6-1) CPの認知度87.9%、(Q6-2)カリキュラム全体の理解度が84.9%、(Q6-3)授業内容の情報提供は90%、(Q6-4) 将来の学びへの期待も90.6%と概ね高いが、(Q6-5)DPの認知度が82%、(Q6-6)DPの意識が76.8%となっており、学部・学年によって結果にばらつきがある。学習ポートフォリオをツールとして役立てられている層は29.5%のみで、未利用者（存在を知らない、確認したことがない）は39.1%、何に利用できるか不明な学生も含めると7割の学生が活用できていないことから、学生が自ら学修成果を確認して主体的に学修を進められている状態とは言えない。

【Q-6】あなたが通う大学の授業・カリキュラムについて、次の各項目にあてはまるものを選んでください。

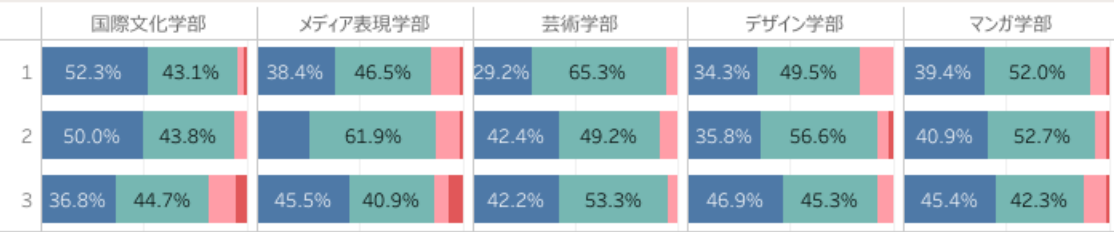
(Q6-1) カリキュラム・ポリシー（どのような教育内容・方法を実施するかの方針）を知っている



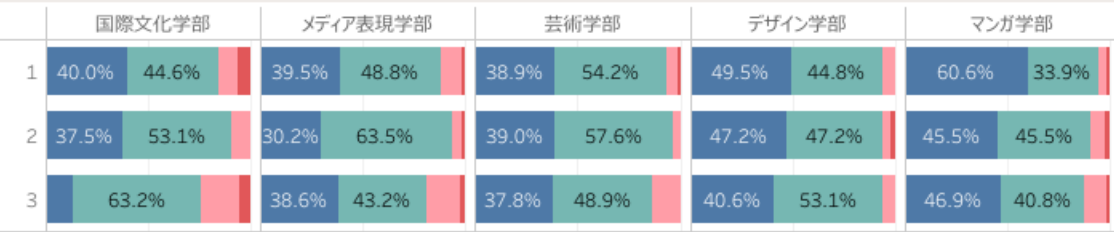
(Q6-2) 科目間の関連やカリキュラムの全体像を理解できている



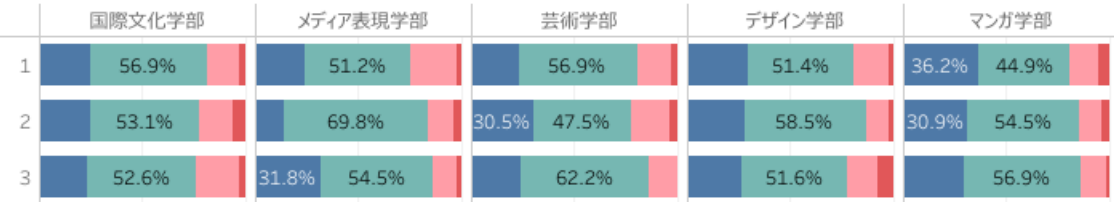
(Q6-3) 大学は、シラバスやガイダンスなどで個々の授業内容に対する情報を十分に提供している



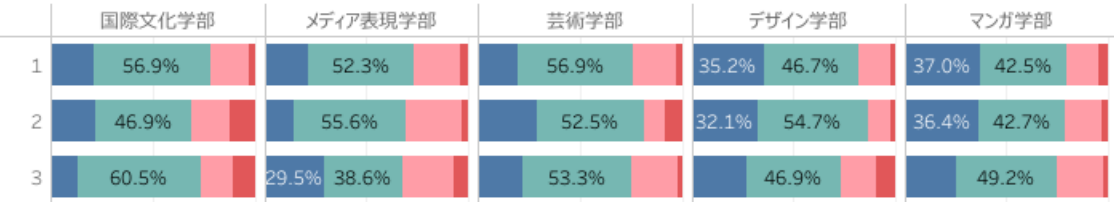
(Q6-4) あなたが通う大学で、自分の将来に必要な学びを得ることができると思う



(Q6-5) ディプロマ・ポリシー（卒業に必要な身に付けるべき力の方針）を知っている

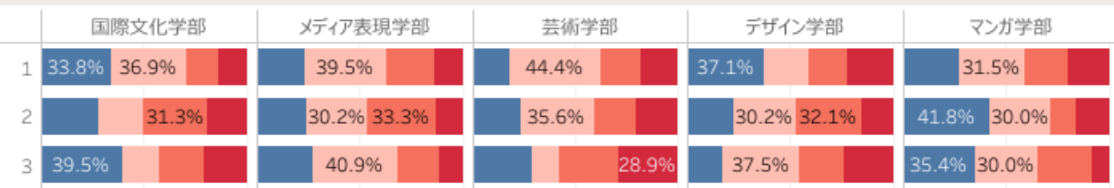


(Q6-6) DPで示されている資質や能力を身に付けられるよう、意識しながら授業を受けている



【Q-7】学習ポートフォリオ活用状況

(自身の学修の成果（大学の学びを通じて伸びた/不足している資質や能力）をポータル上で確認できる「学習ポートフォリオ」について、最も当てはまるものを選んでください。)



学年

- 1
- 2
- 3
- 4

■ 1. 非常に当てはまる
■ 2. やや当てはまる
■ 3. あまり当てはまらない
■ 4. まったく当てはまらない

■ 1. 学習ポートフォリオを確認し、科目履修時の参考などに役立てている
■ 2. 学習ポートフォリオを確認したことはあるが、何に活用できるのかわからない
■ 3. 学習ポートフォリオがあることは知っているが、確認したことはない
■ 4. 学習ポートフォリオというサービスがあることを知らない

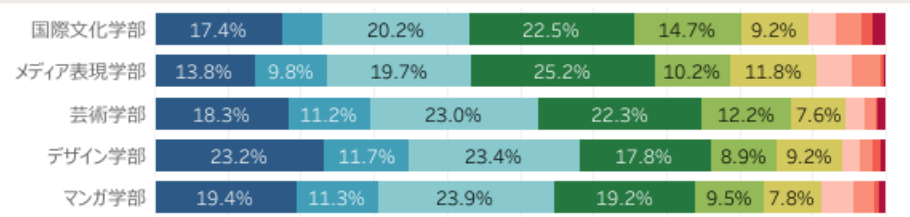
成長実感・カリキュラム効果(全学年)

25年度から調査方法を変更した全体成長実感は、選択肢1（低）～10（高）のうち1-3を低度成長実感者層、4-7を中度成長実感者層、8-10を高度成長実感者層として区分すると、低度8%、中度40.3%、高度51.7%。制作系学部的高度成長実感者層の割合が高い傾向があり、デザイン学部は高度成長実感者層が58.3%と最も高い。各DPの成長実感は平均93.2%と高いが、「他者理解と協働」が89.6%と9割を下回り、特にマンガ学部は全体の14.2%が身につけていないと回答しており高学年になるほどその率が高い。国際文化学部全体の12%が「創造的思考・視点と考察」が身につけていないと回答。

【Q-8-1】全体成長実感

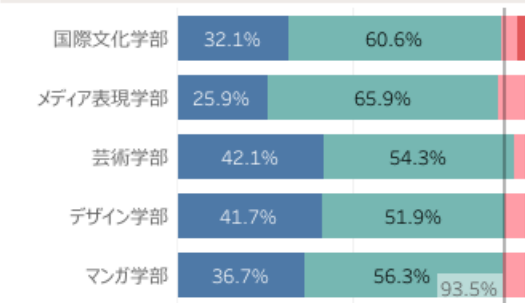


【Q-8-2】全体成長実感（学部別）



【Q-9】カリキュラム効果

（所属学部のカリキュラム（共通・専門）、教育方法はDPを身に付けるうえで効果的だったと思いますか。）



- 4. まったくそう思わない
- 3. あまりそう思わない
- 2. どちらかといえばそう思う
- 1. とてもそう思う

- 学年
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

【Q-10】各DP成長実感 ※リファレンスライン：「大変身についている」「身につけている」「やや身につけている」の全学回答者割合。

（京大精華大学で育成するとされている5つの要素（能力）について、入学時と比較してどれくらい身についた実感がありますか。）

DP1（知識と技術）	DP2（創造的思考・視点と考察）	DP3（技術・研究と表現）	DP4（他者理解と協働）	DP5（社会への関心と行動）																																																																																																																																																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際文化学部</td> <td>40.0%</td> <td>34.4%</td> <td>31.3%</td> <td>26.2%</td> </tr> <tr> <td>メディア表現学部</td> <td>45.3%</td> <td>31.7%</td> <td>47.6%</td> <td>30.2%</td> </tr> <tr> <td>芸術学部</td> <td>30.6%</td> <td>40.7%</td> <td>40.7%</td> <td>47.2%</td> </tr> <tr> <td>デザイン学部</td> <td>39.0%</td> <td>45.3%</td> <td>39.6%</td> <td>39.0%</td> </tr> <tr> <td>マンガ学部</td> <td>33.1%</td> <td>29.1%</td> <td>43.6%</td> <td>44.9%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	1	2	3	4	国際文化学部	40.0%	34.4%	31.3%	26.2%	メディア表現学部	45.3%	31.7%	47.6%	30.2%	芸術学部	30.6%	40.7%	40.7%	47.2%	デザイン学部	39.0%	45.3%	39.6%	39.0%	マンガ学部	33.1%	29.1%	43.6%	44.9%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際文化学部</td> <td>40.0%</td> <td>34.4%</td> <td>34.4%</td> <td>30.8%</td> </tr> <tr> <td>メディア表現学部</td> <td>26.7%</td> <td>38.1%</td> <td>34.9%</td> <td>50.0%</td> </tr> <tr> <td>芸術学部</td> <td>47.2%</td> <td>44.1%</td> <td>35.6%</td> <td>26.4%</td> </tr> <tr> <td>デザイン学部</td> <td>27.6%</td> <td>34.0%</td> <td>43.4%</td> <td>44.8%</td> </tr> <tr> <td>マンガ学部</td> <td>33.9%</td> <td>27.3%</td> <td>44.5%</td> <td>43.3%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	1	2	3	4	国際文化学部	40.0%	34.4%	34.4%	30.8%	メディア表現学部	26.7%	38.1%	34.9%	50.0%	芸術学部	47.2%	44.1%	35.6%	26.4%	デザイン学部	27.6%	34.0%	43.4%	44.8%	マンガ学部	33.9%	27.3%	44.5%	43.3%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際文化学部</td> <td>32.3%</td> <td>37.5%</td> <td>31.3%</td> <td>38.5%</td> </tr> <tr> <td>メディア表現学部</td> <td>45.3%</td> <td>50.8%</td> <td>31.8%</td> <td>33.7%</td> </tr> <tr> <td>芸術学部</td> <td>25.0%</td> <td>30.5%</td> <td>33.9%</td> <td>38.9%</td> </tr> <tr> <td>デザイン学部</td> <td>27.6%</td> <td>30.2%</td> <td>39.6%</td> <td>42.9%</td> </tr> <tr> <td>マンガ学部</td> <td>52.8%</td> <td>33.6%</td> <td>35.5%</td> <td>29.2%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	1	2	3	4	国際文化学部	32.3%	37.5%	31.3%	38.5%	メディア表現学部	45.3%	50.8%	31.8%	33.7%	芸術学部	25.0%	30.5%	33.9%	38.9%	デザイン学部	27.6%	30.2%	39.6%	42.9%	マンガ学部	52.8%	33.6%	35.5%	29.2%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際文化学部</td> <td>36.9%</td> <td>50.0%</td> <td>34.2%</td> <td>46.5%</td> </tr> <tr> <td>メディア表現学部</td> <td>37.2%</td> <td>42.9%</td> <td>33.3%</td> <td>46.5%</td> </tr> <tr> <td>芸術学部</td> <td>43.1%</td> <td>39.0%</td> <td>47.8%</td> <td>41.7%</td> </tr> <tr> <td>デザイン学部</td> <td>41.9%</td> <td>47.2%</td> <td>40.6%</td> <td>41.9%</td> </tr> <tr> <td>マンガ学部</td> <td>43.3%</td> <td>30.9%</td> <td>40.9%</td> <td>43.3%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	1	2	3	4	国際文化学部	36.9%	50.0%	34.2%	46.5%	メディア表現学部	37.2%	42.9%	33.3%	46.5%	芸術学部	43.1%	39.0%	47.8%	41.7%	デザイン学部	41.9%	47.2%	40.6%	41.9%	マンガ学部	43.3%	30.9%	40.9%	43.3%	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学部</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国際文化学部</td> <td>55.4%</td> <td>37.5%</td> <td>34.4%</td> <td>39.5%</td> </tr> <tr> <td>メディア表現学部</td> <td>46.5%</td> <td>54.0%</td> <td>50.0%</td> <td>48.2%</td> </tr> <tr> <td>芸術学部</td> <td>55.6%</td> <td>35.6%</td> <td>39.0%</td> <td>43.5%</td> </tr> <tr> <td>デザイン学部</td> <td>57.1%</td> <td>32.1%</td> <td>35.8%</td> <td>51.6%</td> </tr> <tr> <td>マンガ学部</td> <td>52.0%</td> <td>40.9%</td> <td>32.7%</td> <td>44.0%</td> </tr> </tbody> </table>	学部	1	2	3	4	国際文化学部	55.4%	37.5%	34.4%	39.5%	メディア表現学部	46.5%	54.0%	50.0%	48.2%	芸術学部	55.6%	35.6%	39.0%	43.5%	デザイン学部	57.1%	32.1%	35.8%	51.6%	マンガ学部	52.0%	40.9%	32.7%	44.0%
学部	1	2	3	4																																																																																																																																																						
国際文化学部	40.0%	34.4%	31.3%	26.2%																																																																																																																																																						
メディア表現学部	45.3%	31.7%	47.6%	30.2%																																																																																																																																																						
芸術学部	30.6%	40.7%	40.7%	47.2%																																																																																																																																																						
デザイン学部	39.0%	45.3%	39.6%	39.0%																																																																																																																																																						
マンガ学部	33.1%	29.1%	43.6%	44.9%																																																																																																																																																						
学部	1	2	3	4																																																																																																																																																						
国際文化学部	40.0%	34.4%	34.4%	30.8%																																																																																																																																																						
メディア表現学部	26.7%	38.1%	34.9%	50.0%																																																																																																																																																						
芸術学部	47.2%	44.1%	35.6%	26.4%																																																																																																																																																						
デザイン学部	27.6%	34.0%	43.4%	44.8%																																																																																																																																																						
マンガ学部	33.9%	27.3%	44.5%	43.3%																																																																																																																																																						
学部	1	2	3	4																																																																																																																																																						
国際文化学部	32.3%	37.5%	31.3%	38.5%																																																																																																																																																						
メディア表現学部	45.3%	50.8%	31.8%	33.7%																																																																																																																																																						
芸術学部	25.0%	30.5%	33.9%	38.9%																																																																																																																																																						
デザイン学部	27.6%	30.2%	39.6%	42.9%																																																																																																																																																						
マンガ学部	52.8%	33.6%	35.5%	29.2%																																																																																																																																																						
学部	1	2	3	4																																																																																																																																																						
国際文化学部	36.9%	50.0%	34.2%	46.5%																																																																																																																																																						
メディア表現学部	37.2%	42.9%	33.3%	46.5%																																																																																																																																																						
芸術学部	43.1%	39.0%	47.8%	41.7%																																																																																																																																																						
デザイン学部	41.9%	47.2%	40.6%	41.9%																																																																																																																																																						
マンガ学部	43.3%	30.9%	40.9%	43.3%																																																																																																																																																						
学部	1	2	3	4																																																																																																																																																						
国際文化学部	55.4%	37.5%	34.4%	39.5%																																																																																																																																																						
メディア表現学部	46.5%	54.0%	50.0%	48.2%																																																																																																																																																						
芸術学部	55.6%	35.6%	39.0%	43.5%																																																																																																																																																						
デザイン学部	57.1%	32.1%	35.8%	51.6%																																																																																																																																																						
マンガ学部	52.0%	40.9%	32.7%	44.0%																																																																																																																																																						

- 1. 大変身についている
- 2. 身につけている
- 3. やや身につけている
- 4. あまり身につけていない
- 5. 身につけていない
- 6. まったく身につけていない

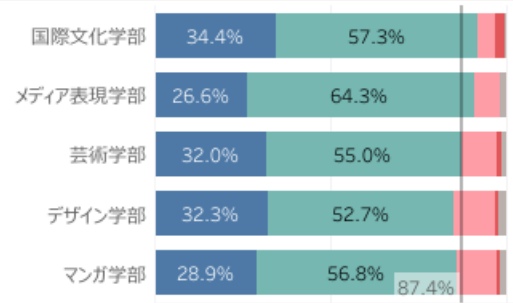
能力向上への授業の役立ち度（全学年） ※リファレンスライン：「とても役立った」「どちらかといえば役立った」の全学回答者割合

全学年のポジティブ回答平均値が高かった3項目は、プレゼンテーションスキル（87.9%）、論理的・批判的思考（87.4%）、問題解決力（87%）。

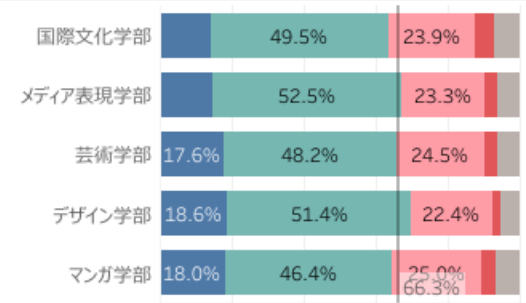
一方、平均値が低かった項目は、数量的・統計的スキル（66.3%）、語学力（68.4%）で、「とても役立った」「どちらかといえば役立った」の割合が80%以下となり、他項目の80～87%と比較して低い（「わからない、該当しない」の回答率も若干高い）。同2項目については国内学生と留学生の間で差が大きく、数量的・統計的スキルは国内学生の30.3%、語学力は国内学生の31%がネガティブ回答となっている。

【Q-11】授業の役立ち度（大学の授業全体をとらえたときに、自分が受けていた（受けている）授業は、以下の能力・スキルを向上させるのにどの程度役に立ったと感じていますか。）

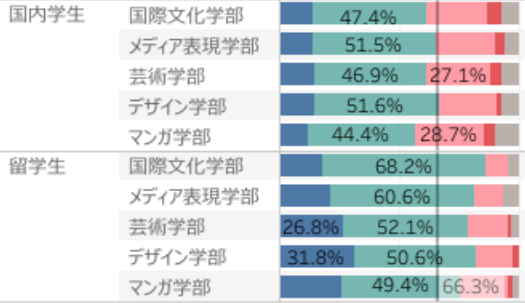
1. 論理的・批判的思考力



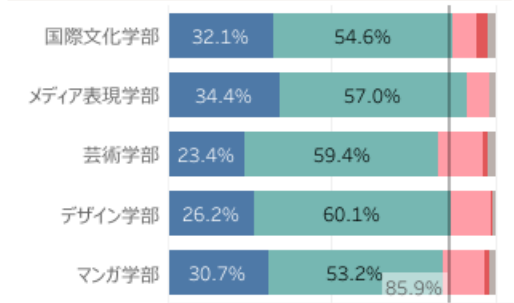
2-1. 数量的・統計的スキル



2-2. 数量的・統計的スキル



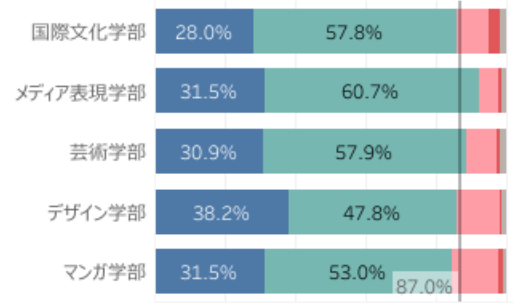
3. 情報リテラシー



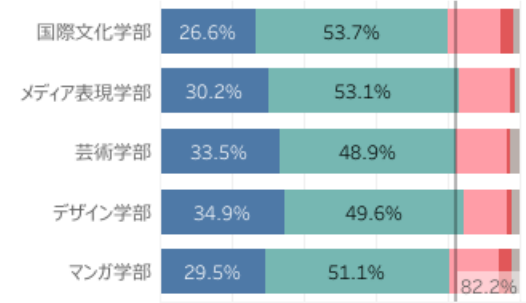
- 学年
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

- 1. とても役立った
- 2. どちらかといえば役立った
- 3. あまり役立たなかった
- 4. まったく役立たなかった
- 5. 分からない、該当しない

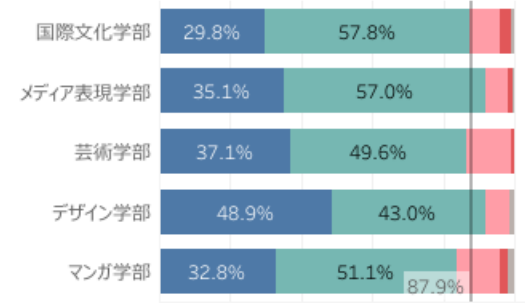
4. 問題解決力



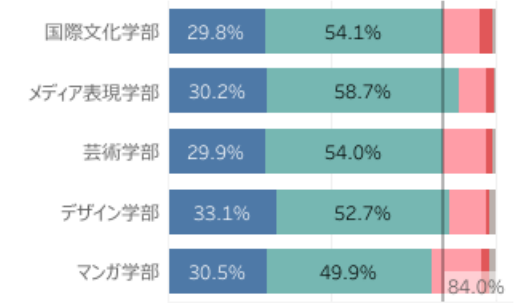
5. チームワーク・リーダーシップ



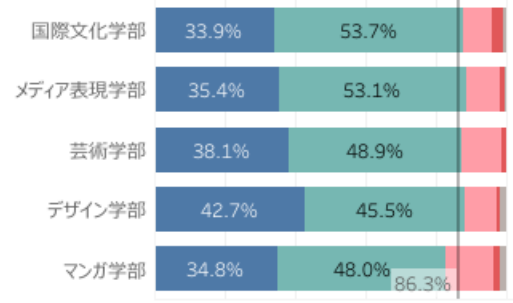
6. プレゼンテーションスキル



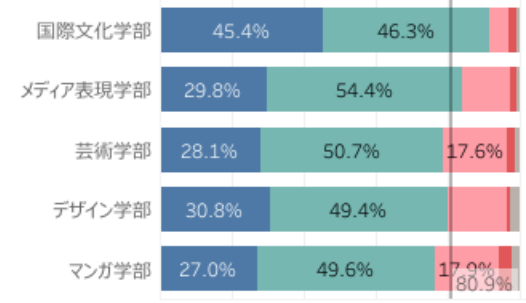
7. ディスカッションスキル



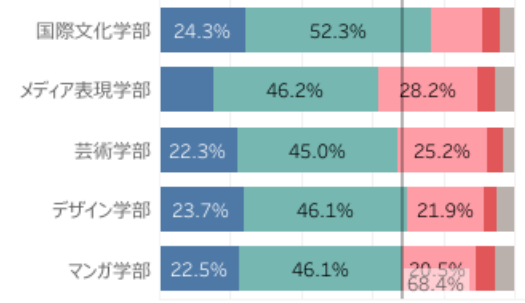
8. コミュニケーションスキル



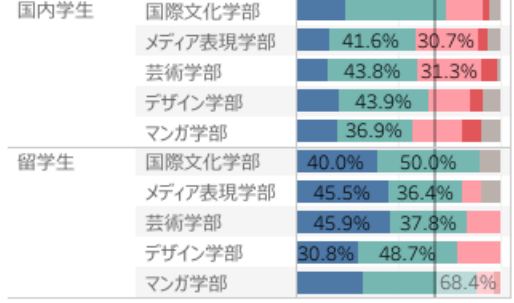
9. 文章作成力



10-1. 語学力



10-2. 語学力



全学生満足度（教育・学生生活）

※リファレンスライン：「とても満足」「どちらかといえば満足」の全学回答者割合。 ※国内学生と留学生とで差が著しい項目のみ、別途留学生区分別のデータあり。

語学教育・語学力向上支援の満足度が全学で67.5%と低い状況が継続しており、特にメディア表現、マンガ、デザイン学部の国内学生の不満率が約3割と高い。留学・国際交流支援は当該しないと回答した層も15～20%程度いるが、不満層も20～25%と多い。

進路就職支援の満足度も68.5%と低く、国際文化、メディア表現、芸術学部の国内学生の不満率が、いずれも27%と高い。

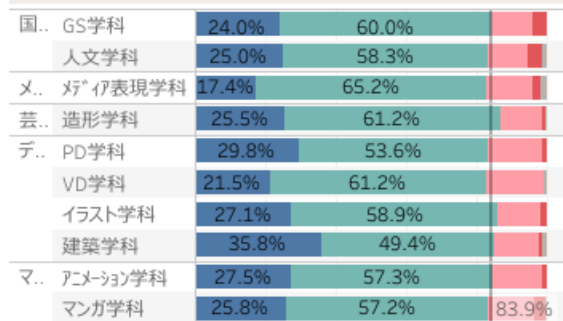
職員窓口対応はPD学科の不満率が高い。ダイバーシティ環境意識は全学部で約2割が不満と回答し、VD学科が22.3%と高い。

【Q-12】満足度（教育・学生生活）

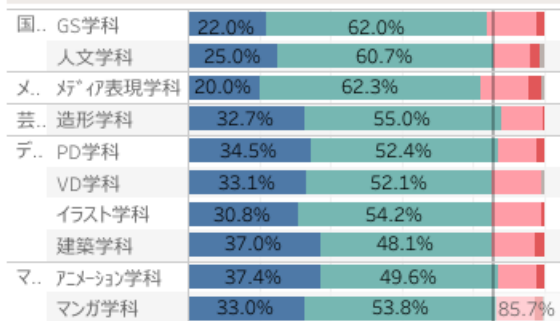
（大学教育や学生生活全体に対する満足度をお聞きます。次の各項目について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。）

学年
 1
 2
 3
 4

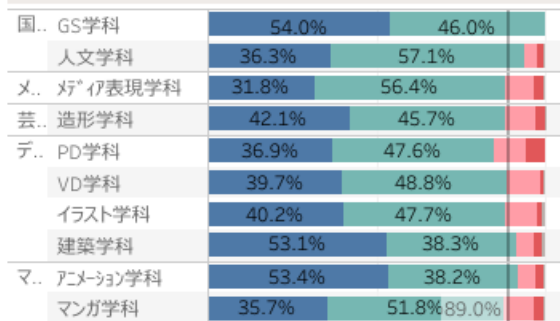
1. カリキュラム



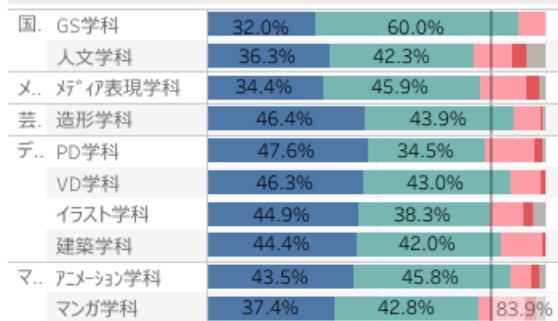
2. 授業内容



3. 教員

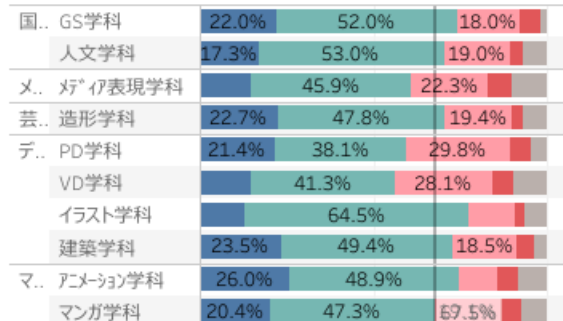


4. 友人との人間関係

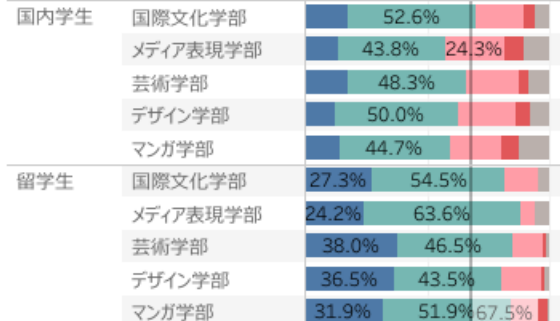


■ 1. とても満足している
 ■ 2. どちらかといえば満足している
 ■ 3. あまり満足していない
 ■ 4. まったく満足していない
 ■ 5. 分からない・該当しない

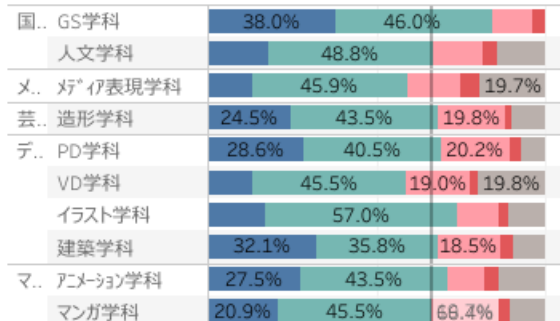
5-1. 語学教育・語学力向上支援



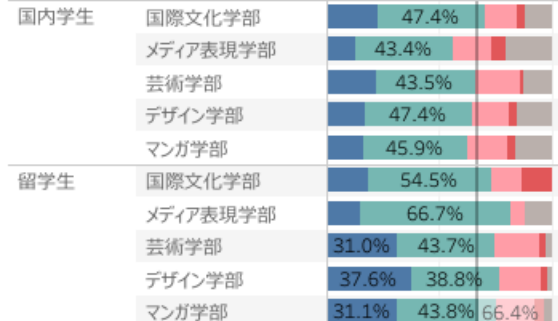
5-2. 語学教育・語学力向上支援



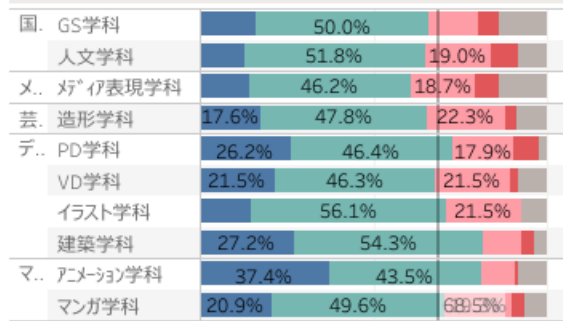
6. 留学・交際交流支援



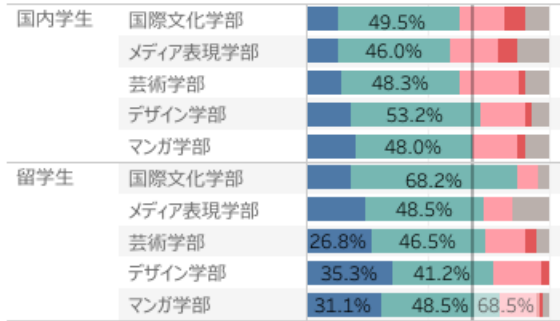
6-2. 留学・交際交流支援



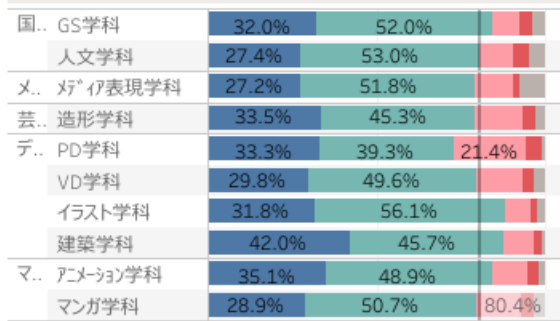
7-1. 進路・就職支援



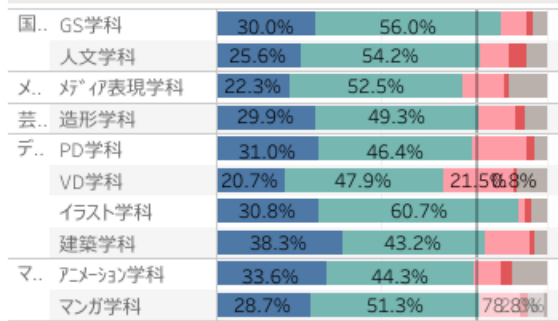
7-2. 進路・就職支援



8. 職員窓口対応



9. ダイバーシティを尊重する環境・意識



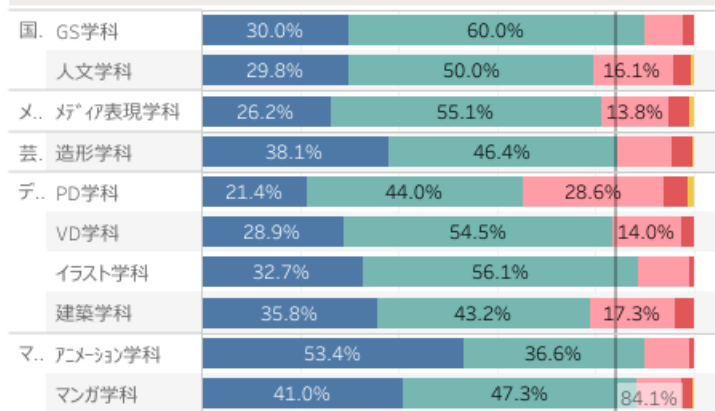
全学生満足度（大学施設・設備）

※リファレンスライン：「とても満足」「どちらかといえば満足」の全学回答者割合

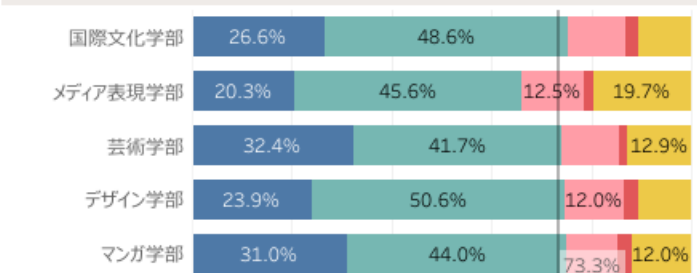
情報館は97.5%の学生が利用しており、満足度も高い（91.6%）。また、施設の未利用者を除くと、MM（92.5%）、ギャラリー（91.8%）も満足度が高いが、MMは13.1%、ギャラリーは13.6%が未利用となっている。Kara-Sは25.7%が未利用で、利用度は学部によって差が大きい。PD学科の3割の学生が教室・実習室に何等かの不満を抱えている。セイカポータル（59.9%）、食環境（75.4%）の満足度が他項目に比べ低い状態が続いており、自由記述でも改善を求める声が多数継続的に出されている。メディア表現学部、VD学科の約6割がセイカポータルに不満を感じている。メディア表現学部の学内外施設の利用度が低い。

【Q-13】大学施設・設備等満足度（大学施設・設備等に対する満足度をお聞きます。次の各項目について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。）

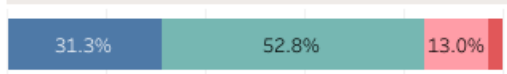
1. 教室・実習室等



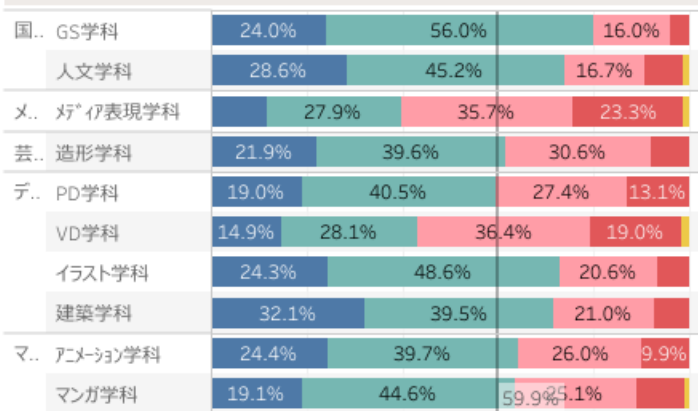
2-1. ラーニングcommons（自習スペース）



2-2. ラーニングcommons（自習スペース）（未利用除）



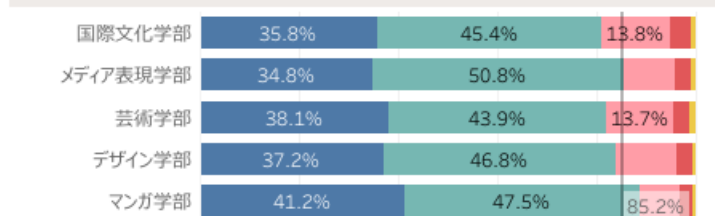
3. セイカポータル



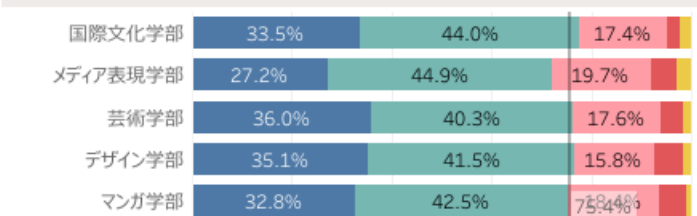
- 1. とても満足している
- 2. どちらかといえば満足している
- 3. あまり満足していない
- 4. まったく満足していない
- 5. 利用したことがない

- 学年
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

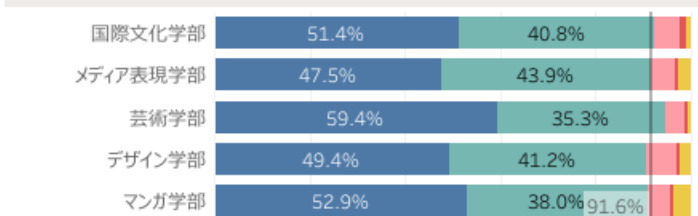
4. 機器・Wifi等ICT環境



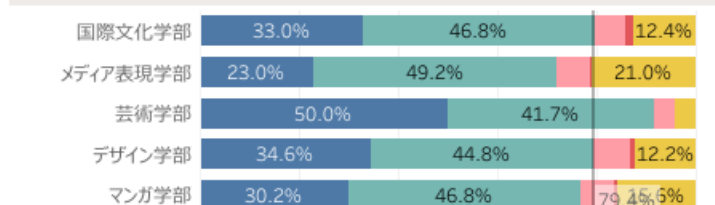
5. 学食・カフェ等食環境



6. 情報館



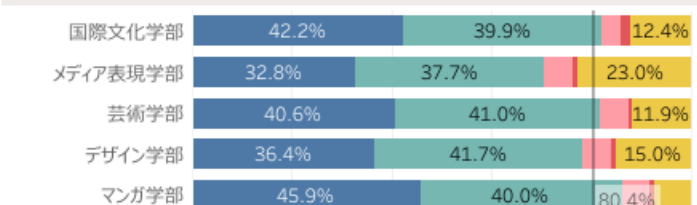
7-1. ギャラリーTerra-S（他学内展示スペース）



7-2. ギャラリーTerra-S（未利用除）



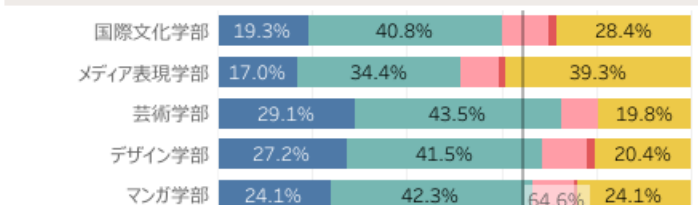
8-1. 京都国際マンガミュージアム



8-2. 京都国際マンガミュージアム（未利用除）



9-1. 学外サテライトスペースKara-S



9-2. 学外サテライトスペースKara-S（未利用除）



学びへの評価 (1-3年生) ※国内学生と留学生とで傾向が大きく異なるため、全項目分けて表示。

留学生の方が楽単思考、課題負荷や授業レベルが高いと感じる傾向がある。課題負荷が高すぎる傾向が強い学科は建築73%、アニメーション63.9%、PD60%。VD学科は意識が高い学生が多いという評価。

国内学生、留学生ともに教員との距離が近いと感じている学生が多く、距離が近いと回答した割合が最も高かったのは建築82.7%、PD80%、芸術73.8%。

自由な意見や議論の場が多いと回答した割合が最も高かったのは建築90.4%、芸術76.7%、VD69.7%。

[Q-14] 学び方への評価 (あなたが現在受けている授業やカリキュラムに関してお聞きします、次の各項目について、あなたの考えに最も近いものを選んでください。)

A. あまり興味がなくとも、単位を楽に取れる授業がよい ⇔
B. 単位を取るのが難しくても、自分の興味のある授業がよい

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	44.4%	29.6%	33.3%	66.7%
人文学科	28.1%	28.1%	44.4%	22.2%
メ.. マ*イ表現学科	26.9%	24.0%	26.9%	31.8%
芸.. 造形学科	30.3%	33.1%	32.4%	37.5%
デ.. PD学科		43.8%	37.5%	37.5%
VD学科	27.1%	23.7%	27.1%	42.9%
イラスト学科	27.7%	42.6%	23.5%	41.2%
建築学科	23.7%		42.9%	28.6%
マ.. アニメーション学科		36.4%	28.2%	33.3%
マンガ学科	30.4%	31.0%	34.5%	

A. 授業で出される課題が多く、負荷が高すぎる ⇔ B.
授業で出される課題が少なく、負荷が低すぎる

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	25.9%	40.7%	33.3%	33.3%
人文学科	34.4%	45.8%	55.6%	33.3%
メ.. マ*イ表現学科	30.4%	47.4%	27.3%	45.5%
芸.. 造形学科	38.0%	43.0%	29.4%	55.9%
デ.. PD学科	37.5%	28.1%	50.0%	25.0%
VD学科	30.5%	44.1%	28.6%	57.1%
イラスト学科	53.2%	31.9%	47.1%	35.3%
建築学科	31.6%	42.1%	23.7%	50.0%
マ.. アニメーション学科	34.1%	27.3%	36.4%	51.3%
マンガ学科	46.4%	37.5%	32.8%	38.8%

A. 授業のレベルが高すぎる ⇔ B. 授業のレベルが低すぎる

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	25.9%	48.1%	33.3%	33.3%
人文学科	27.1%	57.3%	77.8%	
メ.. マ*イ表現学科		61.4%	27.3%	50.0%
芸.. 造形学科		62.7%	50.0%	32.4%
デ.. PD学科	25.0%	56.3%	37.5%	50.0%
VD学科	28.8%	59.3%	57.1%	42.9%
イラスト学科	25.5%	70.2%	41.2%	41.2%
建築学科	39.5%	47.4%	42.9%	42.9%
マ.. アニメーション学科	25.0%	65.9%	33.3%	46.2%
マンガ学科		63.1%	24.1%	53.4%

- 学年
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

- 1. A にあてはまる
- 2. A にややあてはまる
- 3. どちらともいえない
- 4. B にややあてはまる
- 5. B にあてはまる

A. 周囲の学生の意識が高い ⇔ B. 周囲の学生の意識が低い

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	33.3%	40.7%	33.3%	33.3%
人文学科	34.4%	37.5%	55.6%	33.3%
メ.. マ*イ表現学科	28.1%	40.4%	27.3%	50.0%
芸.. 造形学科	36.6%	28.9%	41.2%	35.3%
デ.. PD学科		34.4%	50.0%	25.0%
VD学科	44.1%	28.8%	71.4%	
イラスト学科	25.5%	51.1%	35.3%	47.1%
建築学科	34.2%		35.7%	35.7%
マ.. アニメーション学科	29.5%	36.4%	28.2%	30.8%
マンガ学科	33.9%	32.1%	33.6%	32.8%

A. 教員との距離が近い ⇔ B. 教員との距離が遠い

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	55.6%		33.3%	33.3%
人文学科	28.1%	44.8%	22.9%	66.7%
メ.. マ*イ表現学科	43.3%	25.1%	50.0%	
芸.. 造形学科	31.7%	43.7%	47.1%	
デ.. PD学科	31.3%	43.8%	62.5%	37.5%
VD学科	27.1%	47.5%	57.1%	28.6%
イラスト学科	44.7%	23.4%	47.1%	35.3%
建築学科	44.7%	42.1%	50.0%	
マ.. アニメーション学科	29.5%	25.0%	27.3%	30.8%
マンガ学科	48.8%	25.0%	36.2%	28.4%

A. 自由に意見を言ったり、議論したりする場が多い ⇔ B.
自由に意見を言ったり、議論したりする場が少ない

	国内学生		留学生	
国.. GS学科	29.6%	25.9%	33.3%	33.3%
人文学科	22.9%	43.8%	33.3%	44.4%
メ.. マ*イ表現学科	43.9%	25.1%	27.3%	50.0%
芸.. 造形学科	26.1%	50.7%	29.4%	47.1%
デ.. PD学科	46.9%	25.0%	62.5%	25.0%
VD学科	49.2%		57.1%	
イラスト学科	38.3%	34.0%	23.5%	52.9%
建築学科	39.5%	55.3%	50.0%	28.6%
マ.. アニメーション学科	29.5%	25.0%	28.2%	46.2%
マンガ学科	46.4%		25.0%	43.1%

大学への適応・困難（1-3年生）

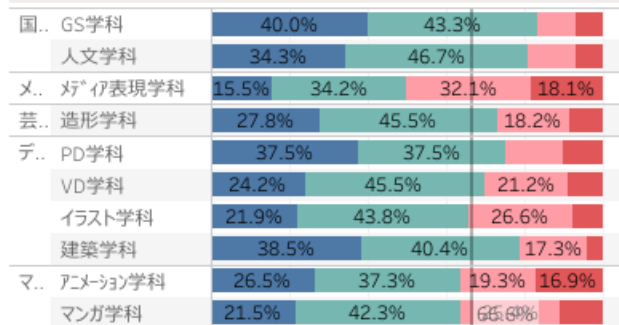
メディア表現学部5割以上、アニメーション学科、マンガ学科、イラスト学科の3割以上が相談できる教員がいないと回答。2.3%の学生が退学を検討中、16.7%が退学を検討していたと回答。

退学検討理由のうち、赤色系（項目1,2,3）は対策を要する。困りごとがある学生が約8割おり、内容は進路不安が大多数を占めている。赤色系（項目4,5,6）は要注意。

【Q-15】大学への適合状況（次の各項目について、今のあなたの状況にあてはまるものを選んでください。）

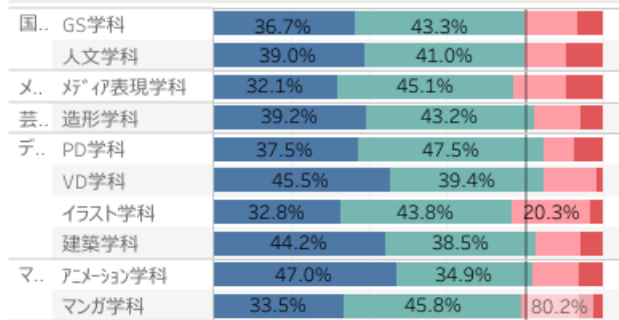
※リアレンスライン：「とても満足」「どちらかといえば満足」の全学回答者割合

【Q-15-1】ちょっとしたことで相談できる教員がいる

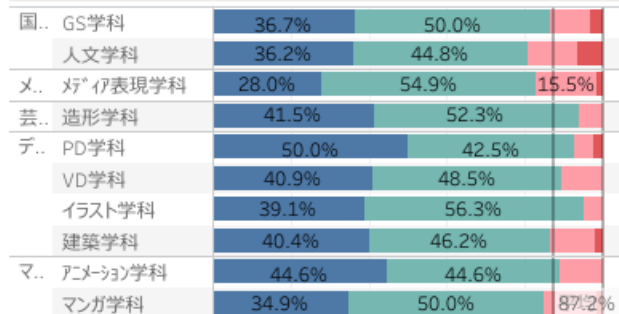


- 1. 非常にあてはまる
- 2. ややあてはまる
- 3. あまりあてはまらない
- 4. まったくあてはまらない

【Q-15-2】勉強面/進路面で相談できる友人が学内にいる

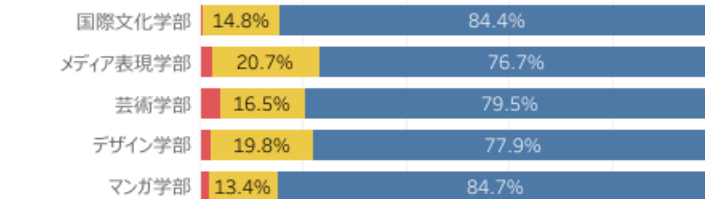


【Q-15-3】大学の校風や雰囲気は、自分に合っている



【Q-16】再受験・退学意向

（あなたは他大学の再受験や退学について、検討したことがありますか。）

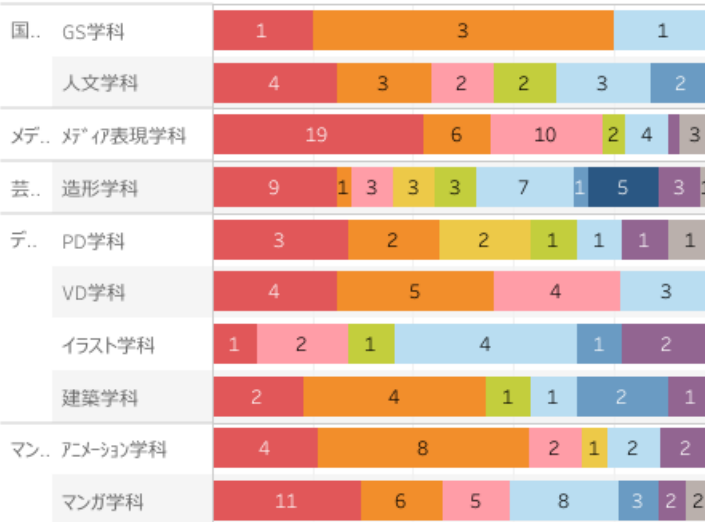


- 1. 検討したことはない
- 2. 以前検討していたが、今は考えていない
- 3. 現在、検討している

- 学年
- 1
 - 2
 - 3
 - 4

【Q-17】再受験・退学検討理由（表記：実数）

（他大学の再受験や退学を検討したことがある方は、最も近い理由を1つ選んでください。）



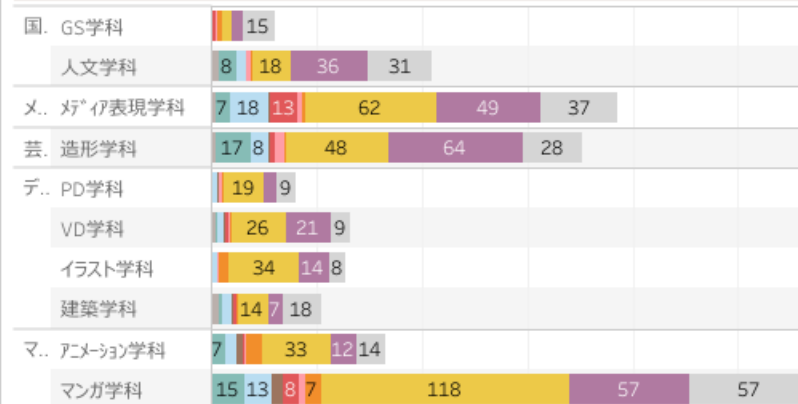
- 1. 期待したことが学べない
- 2. 学ぶ内容への適性がない
- 3. 就職の不安
- 4. 教員との関係
- 5. 友人との関係
- 6. 経済的理由
- 7. 家庭の事情
- 8. 他大学志望
- 9. 体調・精神的不調等
- その他

【Q-18】困りごと（表記：実数）

（あなたは今、困っていることがありますか。最もあてはまるものを選んでください。）



【Q-18-2】困りごと



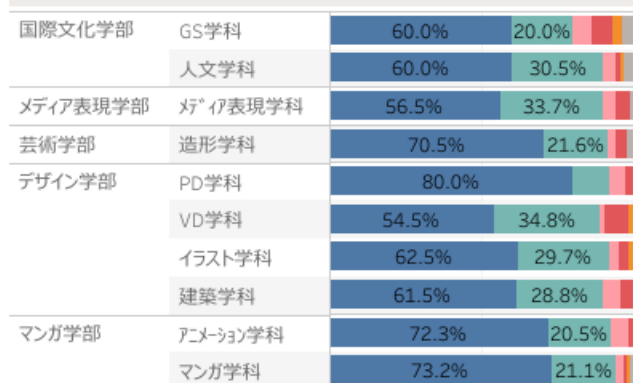
- 1. 困りごとはない
- 2. 希望進路が見つからない
- 3. 希望進路に進めるか不安
- 4. 授業についていけない
- 5. 学びたいことが見つからない
- 6. 学びたいことが学べない
- 7. 教員との人間関係
- 8. 友人、異性、先輩・後輩との人間関係
- 9. 経済的な事情
- その他

学修の取組（1-3年生）

所属先の学問分野と興味関心との一致度は全体で91.7%と概ね合致しているが、GS学科は一致していない層が約2割。英語学習意欲は42.8%の学生がホームステイ以上のレベルの語学力を身に付けたいと考えており、特にデザイン学部（建築、P D）の学生の習得意欲が高い。留学生の方が高いレベルを希望している。留学意向については、全体の43.2%の学生が留学の意向があり、大学の短期プロジェクトに関心がある層が24.5%、交換留学に関心がある層が10.3%。力を入れたことは専門分野の勉強、教養の勉強、友人等との交流、アルバイト。自習時間は制作系学部の方が長く、学年が上がるほど長くなる傾向。

【Q-19】学問分野と関心の一致

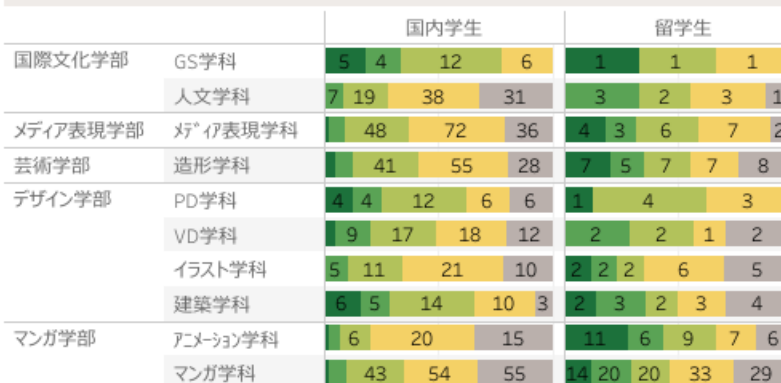
（あなたが現在所属する学部・学科・コース等の学問分野と、あなたの興味関心とは一致していますか。）



- 1. 一致している
- 2. 一致していないが、興味関心に近い分野
- 3. 興味関心とは異なる分野
- 4. まだ自分の興味関心がわからない
- 5. 所属する学部・学科の学問内容がよくわからない
- 6. その他

【Q-20】英語学習意欲（表記：実数）

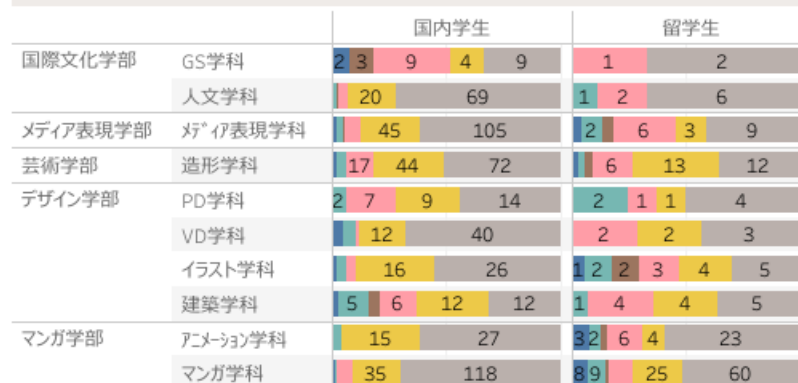
（あなたは大学生の間どの程度の英語力を身に付けたいと考えていますか。身につけたい英語のレベルについて、あてはまるものを選んでください。）



- 1. 英語圏の大学・大学院への留学や英語の仕事に支障がないレベル
- 2. 英語圏に長期滞在して生活するのに支障がないレベル
- 3. 身の回りの事柄の会話ができ、ホームステイや語学研修で楽しめるレベル
- 4. 道順やメニューの説明など簡単な質問に答えられるレベル
- 5. 英語を積極的に身につけようとは考えていない

【Q-21】留学の意向（表記：実数）

（本学在学期間中のあなたの留学意向（日本以外の国）についてお聞きます。留学したくない方は1を、留学してみたい方は、希望にもっとも近いものを選んでください。）



- 1. 留学はしたくない
- 2. 大学の短期プログラムに関心がある
- 3. 交換留学など大学の長期プログラムに関心がある
- 4. カリキュラム上留学が必須
- 5. 外部の短期プログラムに関心がある
- 6. 外部の長期プログラムに関心がある

学年
 1
 2
 3
 4

【Q-22】力を入れたこと 1位（表記：実数）

	国際..	メディア..	芸術..	デザイ..	マンガ..
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	39	103	129	150	267
2. 教養を身につけるための勉強	24	21	13	25	21
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	2	4	4	4	9
4. 語学に関する勉強	6	3	2	3	6
5. 留学または留学のための準備	3	1	4	3	6
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	9	6	5	4	5
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強	2	1			2
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）	2	1	3		8
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	8	9	2	4	8
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	16	16	7	15	21
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）	2	1		1	
12. アルバイト	11	12	3	7	6
13. その他	8	8	3	3	7
14. 特になし	3	7	2	3	2

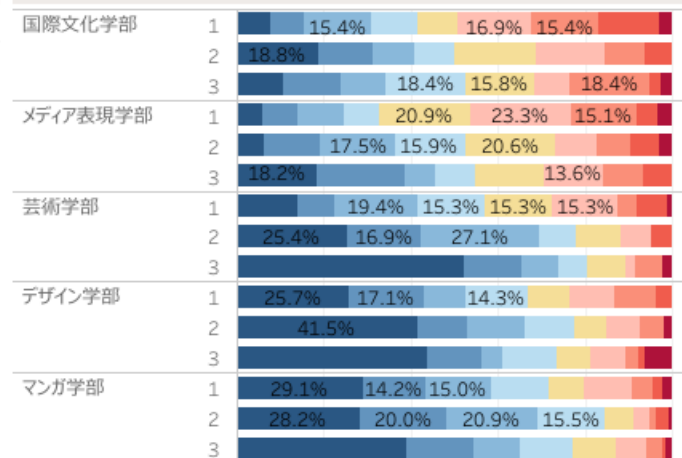
力を入れたこと 2位

	国際..	メディア..	芸術..	デザイ..	マンガ..
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	18	29	15	32	48
2. 教養を身につけるための勉強	26	39	34	35	75
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	5	3	4	5	16
4. 語学に関する勉強	7	6	4	17	32
5. 留学または留学のための準備	3	1	5	7	8
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	9	15	19	24	22
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強	2		4	1	6
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）	2	5	6	14	30
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	15	23	9	11	16
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	12	25	42	40	56
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）		2	1		4
12. アルバイト	20	25	20	20	19
13. その他	5	5	4	10	20
14. 特になし	11	15	10	6	16

力を入れたこと 3位

	国際..	メディア..	芸術..	デザイ..	マンガ..
1. 専門分野の勉強（採用試験対策のための勉強を除く）	8	17	11	14	23
2. 教養を身につけるための勉強	16	19	24	19	31
3. 卒業研究・卒業論文・卒業制作	6	7	3	7	18
4. 語学に関する勉強	9	7	13	18	28
5. 留学または留学のための準備	4	1	3	3	11
6. 資格取得・スキル習得のための勉強	14	10	15	23	25
7. 公務員・教員等の採用試験対策のための勉強			1	2	4
8. 就職活動に向けた準備（業種・企業研究、人脈づくりなど）	6	16	8	13	32
9. クラブ活動（部活動）、サークル活動	5	18	5	16	16
10. 友人や先輩・後輩など、人との交流	20	35	35	33	63
11. 社会活動（ボランティア、NPOなど）	3	4	4	3	1
12. アルバイト	14	20	24	41	45
13. その他	10	6	6	12	19
14. 特になし	20	33	25	18	52

【Q-23】週当たりの自習時間



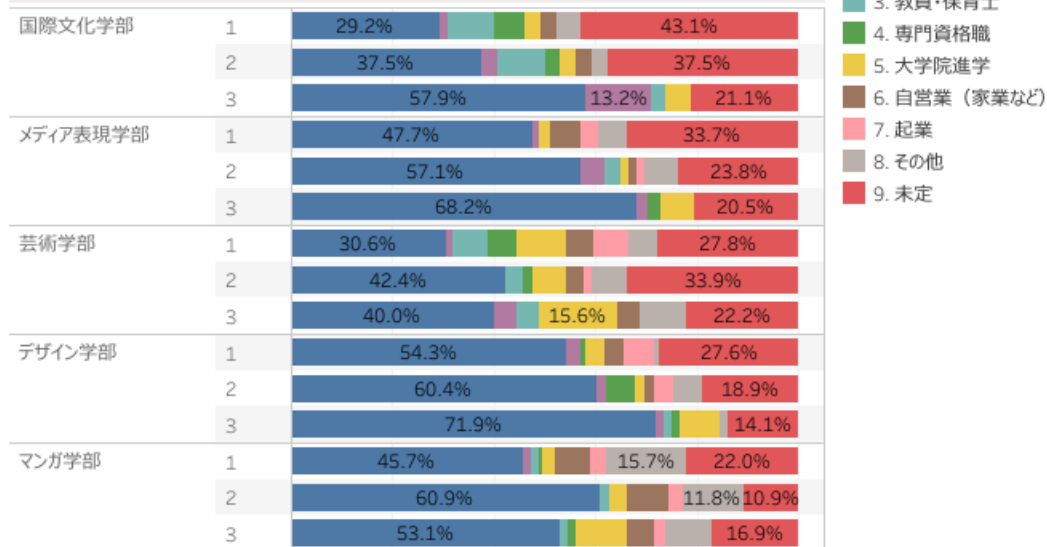
- 1. 10時間以上
- 2. 7~10時間未満
- 3. 5~7時間未満
- 4. 4~5時間未満
- 5. 3~4時間未満
- 6. 2~3時間未満
- 7. 1~2時間未満
- 8. 1時間未満
- 9. 自習はしていない

進路希望・準備状況（1-3年生）

希望進路について、1-3年生の年度末時点で全体の23.9%が「未定」と回答（うち3年生18.1%）。全体の69.1%の学生が専門と直結した仕事を希望しており、デザイン、マンガ学部は約8割が希望している。自己理解度は高いが、約半数の学生はニュースを見る習慣がなく、就きたい仕事が明確になっている3年生は66.1%にとどまっている。仕事ややりたいことに向けて準備をしている3年生は71.7%。

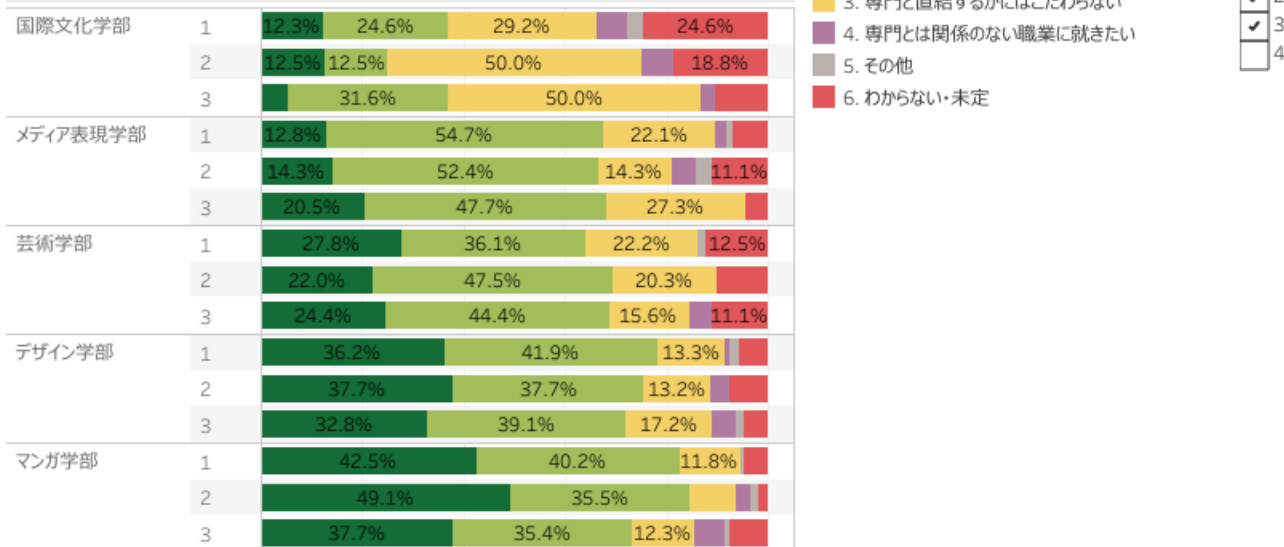
【Q-24】希望進路

（大学卒業後の希望進路について、最もあてはまるものを選んでください。）



【Q-25】進路と学びの関連

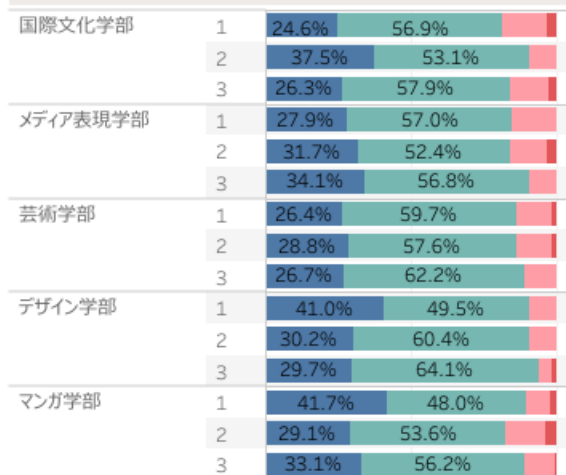
（専門分野と進路との関係について、あなたの気持ちにあてはまるものを選んでください。）



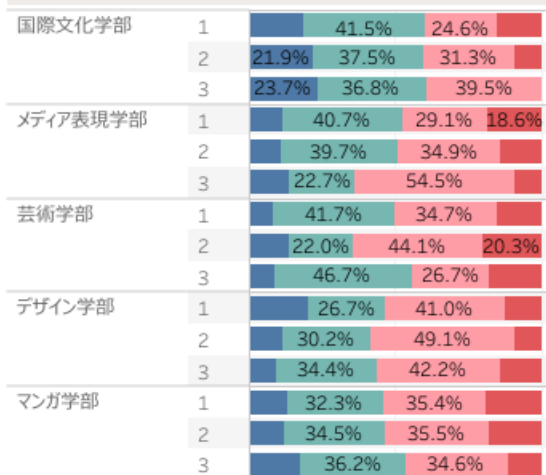
学年
 1
 2
 3
 4

【Q-26】進路に向けた意識・行動（あなたの進路に対する意識や行動について、次の各項目にあてはまるものを選んでください。）

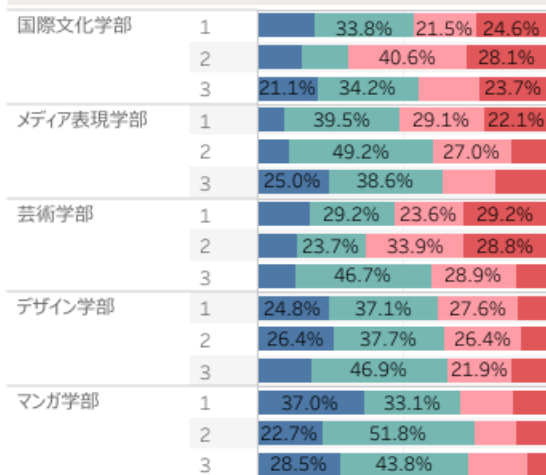
【Q26-1】自分の性格や行動パターン、得意分野などを理解している



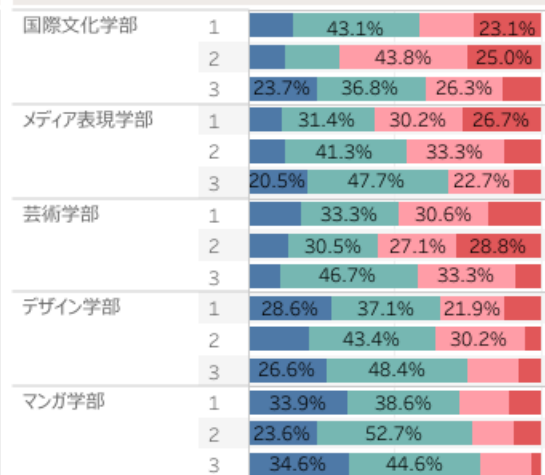
【Q26-2】社会や職業を知るために毎日ニュースをチェックしている



【Q26-3】自分が就きたい職業や仕事に明確になっている



【Q26-4】自分の将来就きたい仕事、やりたいことに向けて準備をしている

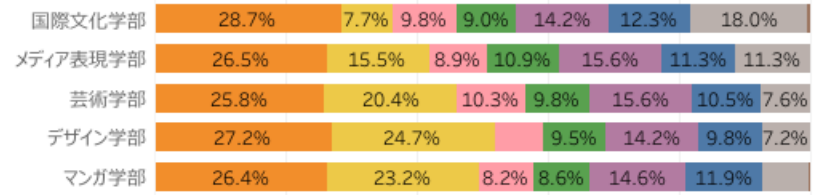


1. 非常にあてはまる
 2. ややあてはまる
 3. あまりあてはまらない
 4. まったくあてはまらない

進路就職支援で役立ったこと、期待すること（全学年）

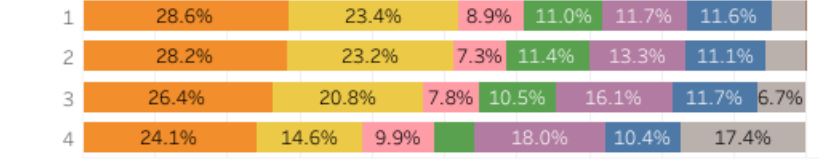
進路就職支援については、例年同様に最も多い希望は、学部問わず学部教員からの指導とポートフォリオ指導が多くを占める。低学年ほど学部教員の進路指導を希望する率が高く、キャリア支援チームの指導は高学年になるほど割合が高まる傾向。進路就職支援満足度と併せて改善検討の材料となるデータ。

【Q-27】進路就職支援で役立ったこと・大学に期待すること（学部別）



- 1. 学部教員からのキャリア指導・助言
- 2. ポートフォリオの指導・助言
- 3. 全学共通のキャリア関連科目
- 4. 所属学部内でのキャリア関連科目
- 5. キャリア支援チームのキャリア指導・助言
- 6. 大学主催の進路関連の講座・イベント
- 7. 特になし
- 8. その他

【Q-27-2】進路就職支援で役立ったこと・大学に期待すること（学年別）



【Q-27-3】進路就職支援で役立ったこと・大学に期待すること（学部・学年） 表記：実数

学部	学年	1	2	3	4	5	6	7	8
国際文化学部	1	38	18	9	10	9	12	16	
	2	21	9	9	13	11	7		
	3	22	6	5	8	15	13	11	
	4	24	3	13	6	15	9	32	
メディア表現学部	1	59	40	21	26	30	31	10	
	2	44	28	7	21	18	13	10	
	3	23	15	6	9	16	11	8	
	4	35	11	20	10	31	14	41	
芸術学部	1	50	43	17	17	26	22	5	
	2	35	36	15	18	20	15	5	
	3	25	20	9	15	12	8	9	
	4	40	20	19	7	33	16	25	
デザイン学部	1	66	64	21	33	24	24	10	
	2	36	34	7	12	16	15	5	
	3	41	40	9	14	23	16	5	
	4	68	54	20	15	47	21	36	
マンガ学部	1	91	84	27	31	36	34	9	
	2	72	72	16	24	31	28	13	
	3	82	71	28	31	52	38	16	
	4	91	68	34	23	67	51	52	